

2024年11月12日

各 位

会社名 株式会社ヴィア・ホールディングス 代表者名 代表取締役社長 楠元 健一郎 (コード 7918、東証スタンダード市場) 関い合わせた 執行の見コーポルートへ両郊長 西村 自

問い合わせ先 執行役員コーポレート企画部長 西村 良 電 話 番 号 03-5155-6801

株主優待制度の変更(拡充)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり株主優待制度の変更(拡充)を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社グループの事業をより一層ご理解いただくことを目的として、株主優待制度を導入しております。

当社は、2018年より業績が低迷するなか、2020年に発生した新型コロナウイルス感染症の影響により売上高が大幅に減少し、大きな損失を計上いたしました。事業再生と財務改善を進めるための事業再生 ADR 手続きを活用するプロセスのなかで、事業の大幅なリストラクチャリング計画の策定や優先株式の発行による資本調達等を実施し、長年に渡り、株主優待については内容を縮小いたしました。

事業再生については、まずは各業態のメインアイテムの品質向上とそのための技術の再構築という「本質回帰」に徹底して取り組んでまいりました。そのうえで、コストを始めとした新たな構造変化に対応し、継続的に収益を生み出すための構造改革、修繕を含めた既存店舗のリフォームやリニューアル、ランチタイムとディナータイムで提供商品の異なる業態や異なるブランドを併せたダブルネームでの業態等の新しい店舗業態の開発、これまでの大型店舗から専門店や小型店舗の強化へのシフト、変革に挑戦する組織風土改革、経営システムの改修等の施策に取り組み、これまでに培ってきた当社グループの強みの再構築と投資回収モデルのベースアップを図ってまいりました。また、これらの取り組みの中で、2023年に新規出店をした新タイプの「日本橋紅とん」、業態転換を実施した「しんぱち食堂」等においては、計画通りの実績が出ており、今後の展開を狙える状況にあります。

これらの結果、2024年3月期において、7期ぶりに経常利益及び当期純利益の黒字を計上いたしました。また、2025年3月期の中間決算についても、堅調な推移となり、株主の皆様の貴重なご支援により、当社は再生フェーズから成長フェーズへと着実に前進してきております。

この度は、業績回復に伴い株主優待制度をより充実させることで、当社株式への投資魅力を一層高め、中長期的に当社株式を保有していただきたいという思いから、株主優待制度の拡充を決定いたしました。

今後も、企業価値の向上に努め、収益配当再開への道筋をしっかり固め、株主優待制度の充実にも様々な工 夫を検討してまいる所存であります。株主の皆様には引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2. 変更の内容

【変更前】

1,000 円につき 250 円割引の割引券 (25%割引)

保有株式数	株主割引券		
100~299 株	年間	2,500 円相当	250 円割引券×10 枚
300~599 株	年間	5,000 円相当	250 円割引券×20 枚
600~999 株	年間	7,500 円相当	250 円割引券×30 枚
1,000~4,999 株	年間	10,000 円相当	250 円割引券×40 枚
5,000~9,999 株	年間	15,000 円相当	250 円割引券×60 枚
10,000株以上	年間	20,000 円相当	250 円割引券×80 枚

【変更後:変更は下線部】

1,000 円につき <u>500 円割引</u>の割引券に拡充(<u>50%割引</u>)

保有株式数	株主割引券		
100~299 株	年間 5,000 円相当	<u>500 円</u> 割引券×10 枚	
300~599 株	年間 10,000 円相当	<u>500 円</u> 割引券×20 枚	
600~999 株	年間 <u>15,000 円相当</u>	<u>500 円</u> 割引券×30 枚	
1,000~4,999 株	年間 20,000 円相当	<u>500 円</u> 割引券×40 枚	
5,000~9,999 株	年間 30,000 円相当	<u>500 円</u> 割引券×60 枚	
10,000 株 以上	年間 40,000 円相当	<u>500 円</u> 割引券×80 枚	

3. 変更の実施時期

2025 年3月末日を基準日とする株主優待より、変更後の制度を適用いたします。

以上